

# Funai Overseas Scholarship 交流会 in New York (July 26–July 29, 2019)

(年度毎五十音順 敬称略)

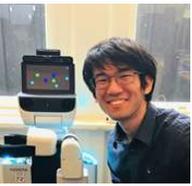
年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2009	岩井孝介 イワイ コウスケ		Sandia National Laboratories / Joint BioEnergy Institute (University of California, Berkeley Ph.D.)	An Automated Droplet-Based Microfluidic System for Optimizing Biosynthetic Pathways	遂にアメリカに来て10年が経ちました！早かったというかあつと言う間だったような。。充実したことは間違いないと思いたく、今後も頑張ります。
2012	西田祐木 ニシダ ユウキ		Exabeam, Inc. (Carnegie Mellon University MS)	Devops、分散処理システムの性能向上	去年の交流会の頃に情報セキュリティの会社に転職しました。会社の規模が大きくなったので仕事になるかと思いきや、競争が激しい業界で全然楽になりません。
2012	山田倫大 ヤマダ リヒロ		University of Minnesota (University of Oxford Ph.D.)	Mathematical Semantics of Logic and Computation, Foundations of Mathematics and Constructive Mathematics, Category Theory, Universal Algebra, (Higher-Order) Recursion Theory, Algebraic Topology.	数学・論理・計算の数学的基礎を新しく構築することを目指しています。また、そこに現れる代数・圏論・トポロジ的な構造を研究しています。昨年オックスフォード大学で博士号を取得し、今年からミネソタ大学にポスドク研究員として勤務しています。半年前にプリンストン高等研究所から移籍された准教授とともに新しい研究グループを構成し、自由な環境の中で研究させて頂いています。ニューヨークで皆さんと交流できることを楽しみにしています。
2013	大滝謙太 オオタキ ケンタ		Advanced Electron Microscopy Center, University of Hawaii at Manoa (University of California, Irvine Ph.D.)	Characterization of extraterrestrial materials	
2013	重本祐樹 シゲモト ユウキ		Faculty of Contemporary Society, Toyama University of International Studies (University of Cambridge Ph.D.)		多分最終日に少し顔出します、よろしく願います。
2013	曾根 彬 ソネ アキラ		Department of Nuclear Science and Engineering, MIT / Los Alamos National Laboratory (Massachusetts Institute of Technology Ph.D.)	Quantum System Identification with Local Measurements	皆さんとたくさん意見交換をして、いろいろ勉強したいです。

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2013	中村拓磨 ナカムラ タマ		Amazon Prime Air (Georgia Institute of Technology Ph.D.)	Autonomous flying robots delivering packages in 30 minutes or less.	2年ぶりのNYC楽しみです！
2014	五十嵐歩美 イガラシ アユミ		University of Tokyo (University of Oxford Ph.D.)	アルゴリズム的ゲーム理論	
2014	岡本一秀 オカモト カスヒデ		Aerospace Engineering, Georgia Tech	Optimal Covariance Steering for Stochastic Systems	数週間後にDefenseです。顔とか目が死んでたら察して ください。差し入れ大歓迎です！
2014	勝谷郁也 カツタニ フミヤ		Rice University, Department of Electrical and Computer Engineering	Magneto-Spectroscopy on Hybrid Perovskite Semiconductor up to 30T	アメリカで就職活動中です。よろしくお祈りします。
2014	金石大佑 カネイシ ダイスケ		University of California, Berkeley, Department of Mechanical Engineering	Exoskeleton(ウェアラブルロボット) の制御	博論執筆に勤しむ日々から抜け出して、みなさんとお 話できる交流会を楽しみにしています。よろしくお祈 りします。
2014	下(近藤)英恵 シモ ハナエ		Salk Institute for Biological Studies (University of Cambridge Ph.D.)	Spatial and temporal control of T cell signaling	2018年12月にケンブリッジ大学でPhD vivaを通過し、 青い空と海を求めて今年2月よりサンディエゴでポストド クを始めました。アメリカ生活の知恵を色々教えてください！
2014	南出将志 ミナミテ マサシ		Jet Propulsion Laboratory, California Institute of Technology / NASA (The Pennsylvania State University, Ph.D.)	衛星を用いた数値気象予報、データ 同化、台風の力学	カリフォルニアでのポストドクライフ満喫中です。最近 シェアハウス始めました。LAにお越しの際はぜひ泊ま りに来てください！

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2015	青木俊介 アオキ シュンスケ		Electrical & Computer Engineering, Carnegie Mellon University	自動運転車のシステム開発と車両 間無線通信	ゼネラルモーターズからファンディングを受け、トヨタで インターンをし、日産の車を乗り回す産業スパイ。
2015	荒川智洋 アラカワ トモヒロ		School of Electrical and Computer Engineering, Purdue University	Simultaneous Wireless Information and Power Transfer	初めてのニューヨーク滞在です。皆さんとお会いできる のを楽しみにしています。
2015	磯野文香 イソノ フミカ		University of California, Berkeley	レーザープラズマ加速器を用いた自 由電子レーザーの開発	去年は夏の交流会に参加できなかったのですが、今回い ろいろな方とお話できれば嬉しいです。どうぞよろしく お願いします。
2015	種田修三 オタ シュウゾウ		University of Arizona, School of Plant Sciences, Plant Pathology	植物の防御物質と植物内生菌の多 様性及び群集構造の関係	研究旅行プロジェクトが南アフリカとナミビアでついに 終焉を迎えました。シマウマって美味しいんですね。
2015	苅田 譲 カンダ ユスル		The Scripps Research Institute	タキソールのTwo Phase合成	京都の山奥でひっそりとコーヒー屋をやりたい。これっ て奨学金の給付対象になりますか
2015	久門智祐 クモン トモヒロ		University of Pennsylvania, Department of Biology	Violation of Mendel's Law of Segregation	メンデルに会ってきました。研究テーマがViolation of Mendel's Lawなのでとりあえずパンチをしてきました。 写真はその時の様子です。
2015	小林雄貴 コバヤシ ユウキ		UC Berkeley, Department of Chemistry	アト秒分子分光	卒業まであと一年になりました。大人になったら僕は 何をすればいいのか皆さん教えてください。NYのピザ が食べたいです。

年度	氏名	写真	所 属	研究テーマ	コメント
2015	田口厚志 タグチ アツシ		Harvard University	バクテリアの細胞壁合成の仕組み	
2015	武田航平 タケダ コウヘイ		London School of Economics/ Centre for Economic Performance	International Trade, Urban and Regional Economics, Economic Geography	皆さんといろいろお話できるのを楽しみにしております！
2015	釣巻瑤一郎 ツリマキ ヨウイチロウ		Massachusetts Institute of Technology	ナノスケールでの熱輸送	交流会は一年に一度奨学生の方に合わせて色々と話が聞けるのがとても楽しいので、今年も楽しみにしています。
2015	深見 柁也 フカミ マサヤ		University of Chicago	Quantum information science and engineering	毎年良い刺激になるので皆様に会えるのを楽しみにしています。
2016	苅田裕也 カクタ ユウヤ		Biophysics Graduate Group, University of California, Berkeley	微生物集団の共生ダイナミクスと適 応進化	最近、無性に唐揚げを食べたい夜があります。
2016	塩田佳代子 シオダ カヨコ		Department of Epidemiology of Microbial Diseases, Yale University	数理モデルを用いた感染症動態の 解析(肺炎球菌やロタウイルスのワ クチン効果の評価など)	第一子の男の子が生まれ、夫婦+0歳児+巨大な犬の新しい生活がスタートしました。イェールの大学院生に対する子育て支援制度は非常に充実していて、助かっています。子育てしつつちゃんと卒業できるよう、4年目以降も気を引き締めて頑張ります！
2016	武田悠作 タケダ ユウサク		Harvard University, Harvard Business School & Graduate School of Arts and Sciences	The Competency Trap Revisited: Organizational Legacy and Corporate Entrepreneurship by Incumbent Firms	今回は昔住んでいたこともあるニューヨークですので、特に観光の必要はありません。ガイドとしての役割に徹し、皆さんとの密な時間を楽しみたいと思います！

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2016	谷川洋介 タニガワ ヨウスケ		Biomedical Informatics Ph.D. program, School of Medicine, Stanford University	Summary statistic-based large-scale inference for genomic disease studies	留学3年目を終えて博士課程の後半に近づきつつあることに驚きを感じています。今年にはスキー・カヤックといったアウトドアスポーツを楽しみたいと思います。おすすめの場所があればぜひ教えてください！
2016	田主 陽 タヌ アキラ		Department of Chemistry, Massachusetts Institute of Technology	Toward metal-ligand cooperative catalysis: molecular design for targeted reactivity	皆さんにお会いできるのが楽しみです！一時帰国の直後に参加するので、眠たそうにしていたらすみません。
2016	鄭 麗嘉 テイ レイカ		Chemistry and Chemical Biology, Cornell University	細胞内における脂質合成の人工的制御とそれによる細胞機能の解明	8時から18時まで研究室で働いて、帰って筋トレをするかなり健康的な生活を送ってます。おすすめの筋トレアプリがあったら教えてください。
2016	村上和也 ムラカミ カズヤ		University of Michigan	Modeling a cavitation bubble for traumatic brain injury	ニュートン力学および流体力学を追求しています。クラフトビールにハマっています。
2017	上原雅俊 ウエハラ マサシ		Harvard University, Department of Statistics	強化学習	来学期からイリノイに移ります。
2017	古賀祐海 コガ ユウミ		Harvard University Department of Chemistry and Chemical Biology	Development of mRNA-editing based ribosome profiling	今年五月に無事qualification examを通過しました。あと、最近研究のために bioinformatics の勉強を始めたのですが、プログラミングや統計関連の良い勉強ツールをご存知の方は教えてくださいと嬉しいです！
2017	小松夏実 コマツ ナツミ		Rice University, Department of Electrical and Computer Engineering	Optoelectronics and physics of nanomaterials including single-wall carbon nanotubes	カーボンナノチューブが配向した薄膜をつくり、その異方性による基礎物性の変化を調べています。交流会で皆様にお目にかかれることを楽しみにしています。よろしくお願ひします。

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2017	塚本 紘康 ツカモト ヒロヤス		Department of Aerospace (GALCIT), California Institute of Technology	Nonlinear controller design for stochastic nonlinear systems, Aerial swarms and autonomous aerospace systems	初ニューヨークとても楽しみです！最近ギターを始めたのでやっている人がいたらぜひコツを教えてください！
2017	辻 琴音 ツジ コトネ		Brown University (学部生)		4月に専攻がコンピュータエンジニアリングに決まり、この夏から研究も始めることになりました。皆さんにお会いできるのをとても楽しみにしています。
2017	平川 奇跡 ヒラカワ キセキ		University of Cambridge, Christ's College (学部生)		今年初参加です！今回は、色々な分野の人と話して、交流を深めることができればと思います。どうぞよろしくお願いします！
2017	馬淵 祐太 マブチ ユウタ		Cornell University, Department of Neurobiology and Behavior	Neural mechanisms regulating sex specific behaviors in Drosophila	神経科学のサマーコースのスケジュールと重なってしまったため、27日夜からの参加になりますが、みなさんとお話できるのを楽しみにしています！
2018	石田 秀 イシダ シュウ		University of Oxford(学部生)	Robot Path Planning for Multiple Target Regions	秋からは人工知能を研究する予定です。テクノロジーを教育やメンタルヘルスケア、格差の縮小およびメディアリテラシーに活かすことに強い関心があります。ハリーポッターが好きなので撮影場所になったカレッジを希望しました。作曲、ミュージカル、ウェブデザインが趣味です！
2018	大岸 誠人 オオキシ マサト		The Rockefeller University	Genetic susceptibility and resistance of tuberculosis in humans	今年の交流会もとても楽しみにしています！
2018	笠井 淳吾 カサイ ジュンゴ		University of Washington	Multilingual Natural Language Processing, Syntax	久しぶりの東海岸です。イタリアでのカンファレンス出席のため二日間しかいられませんが、皆さんとお会いするのを楽しみにしています。

年度	氏名	写真	所 属	研究テーマ	コメント
2018	胡 緯華 コ 伋		Department of Computer Science, Stanford University	グラフニューラルネットワークとその 創薬への応用	Stanfordでグラフ機械学習とその科学分野への応用を 研究しています。去年は交流会に参加できなかったの で、今年は参加できて嬉しいです。よろしくお願いま す。
2018	佐藤わかな サウ ワカナ		College of Biological Science, University of Minnesota Twin Cities	無細胞転写翻訳系の応用(タンパク 質工学、遺伝子回路の作成)	今年1月に研究室が決まりました。アメリカのチーズと オレオの美味しさに魅了されています。皆さんにお会 いできるの楽しみにしています。
2018	白井有樹 シライ ユウキ		Department of Mechanical and Aerospace Engineering, University of California, Los Angeles	脚型ロボット、最適制御と最適化、 経路計画, SLAM	みなさんとお話するのを楽しみにしております。人生 初ニューヨークなので、観光が楽しみです...!
2018	山口光史郎 ヤマグチ コウシロウ		University of Washington	Data-driven prediction and analysis for chaotic folding motion of bistable origami	今年も楽しみにしています!
2018	山田祐太郎 ヤマダ ユウタロウ		Yale University, Statistics and Data Science Department	統計、機械学習、その応用	ニューヨークは久しぶりなので楽しみです。
2019	大柴行人 オシバ コウジン		Stanford University Management Science & Engineering PhD	Causal Inference, EconCS	PhD入学を1年延期し、学部時代の教授と作ったAIセ キュリティのスタートアップ@ボストンで働いています。
2019	大西基也 オオニシ モトヤ		Paul G. Allen School of Computer Science & Engineering, University of Washington	Towards the realization of embodied AI	しーんぱーいないさー-----!

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2019	尾崎麻凜 オザキ マリン		Institute of Neuroinformatics, University of Zurich / ETH Zurich	Computational Neuroscience	現在修論執筆中です(締め切りまであと2週間...). 交流会参加時には修論を提出済みなので、きっと清々しい気持ち(もしくは死んだ魚のような目)で参加していると思います。NY初めてなのでとても楽しみにしています(おいしいラーメンを食べたいのでお勧めのお店がある方ぜひ教えてください)! よろしくお願ひします。
2019	茂山丈太郎 シゲヤマ ジョウタロウ		Hasso Plattner Institute	Haptic device based on computational perception model	よく「ドイツってどんな料理が美味しいの?」と聞かれるのですが、ドイツで美味しくいただけるのはイタリア料理です。今後もイタリア料理で健康と研究のエネルギーを養いたいと思います。よろしくお願ひいたします。
2019	藁谷二千翔 ワラガイ ニチカ		University of Cambridge(学部生)	量子の情報関連への応用、素粒子、エネルギー関連に興味があります。	6月の現時点では大学合格が確定していない身で不安を感じています。まだ分からないことだらけなので、皆さんとお話し、よい刺激を受けたいと思います!

#### 【ご招待者】

小林久志先生	プリンストン大学元工学・応用科学部長 同大学シャーマンフェアチャイルド荣誉教授
--------	---

#### 【財団関係者】

益田隆司	マスタ タシ	船井情報科学振興財団副理事長兼業務執行理事
船井 顯	フナイ アキラ	船井情報科学振興財団理事兼事務局長
金子美穂	カネコ ミホ	船井情報科学振興財団奨学事業(学部留学)選考委員 (Yale University Ph.D.)
斉藤慶子	サイトウ ケイコ	船井情報科学振興財団事務局
近藤幹子	コンドウ ミキコ	船井情報科学振興財団事務局